

サブドメインメールサービス運営ポリシー

=====

2019年8月26日制定

[はじめに]

サブドメインメールサービス運営ポリシー（以下、本ポリシー）は、京都工芸繊維大学（以下、本学）情報科学センター（以下、CIS）が、学内組織に対して提供するサブドメインメールサービスに関して、そのサービスの運営ポリシーを定めるものである。

[サブドメインメールサービス]

サブドメインメールサービス（以下本サービス）は、CIS サブドメインサービスが提供するサブドメインに対して、サブドメインメールアドレスで送受信可能なメールサーバ機能を提供するサービスである。

[サブドメインメールサービス利用責任者]

サブドメインメールサービス利用責任者（以下、本サービス利用責任者）は、本学教職員であり、サブドメインメールサービス利用申請を行う CIS アカウント利用登録者である。

[サブドメインメールサービス利用管理者]

サブドメインメールサービス利用管理者（以下、本サービス利用管理者）は、本サービス利用に関して後述する業務を行なう者であり、本サービス利用責任者が本学教職員から指定する。本サービス利用責任者が本サービス利用管理者を兼任しても良い。

[サブドメインメールサービス利用者]

サブドメインメールサービス利用者（以下、本サービス利用者）は、本サービスが提供するサブドメインメールアドレスを使用して電子メールを送受信する者であり、本サービス利用責任者が本サービス利用申請もしくは本サービス変更申請を行うときに指定する。

[サブドメインメールサービスの利用目的]

本サービスは以下の各号のいずれかに該当する場合に限り許可する。

- (1) 教育研究組織が行う業務活動
- (2) 本学学生に対する教育活動
- (3) CIS アカウント利用登録者の研究活動
- (4) その他本サービスの利用が適切であると CIS が判断したもの

[サブドメインメールサービスの提供を認めない場合]

以下の各号のいずれかに該当する場合、又はそのおそれがある場合には、本サービスの利用を許可しない。また、利用中であっても、以下の各号のいずれかに該当すること又はそのおそれがあることが発覚した場合、CIS は本サービスの提供を中止することがある。

- (1) 営利目的に利用する場合
- (2) 本サービスの運営内容が公序良俗に反する場合
- (3) 本サービス利用責任者あるいは本サービス利用管理者がそれぞれの責任を負うことができない場合
- (4) 第三者になりすまして本サービスを利用する場合

- (5) 法令, 条例, および本学規則に違反する場合
- (6) 第三者に不利益又は損害を与える場合
- (7) その他本サービスの利用が不適切だと CIS が判断した場合

[サブドメインメールサービス利用責任者の義務および責任]

サブドメインメールサービス利用責任者は, 本サービスの利用に関して, 以下の各号に掲げる義務および責任を負う.

- (1) 本サービスが提供するサブドメインメールアドレスの管理に対する一切の責任
- (2) 本サービスの利用に起因するインシデントに対する一切の責任
- (3) 人事異動などにより本サービス利用管理者が業務を続行できなくなった場合, 速やかに後任を指定し変更申請を行うこと
- (4) 本サービスの適切な利用のために, 本サービス利用管理者に対して指示を与えること

[サブドメインメールサービス利用管理者の義務および責任]

サブドメインメールサービス利用管理者は, 本サービスの利用に関して, 以下の各号に掲げる義務および責任を負う.

- (1) 本サービス利用者の原簿を保守すること
- (2) 本サービス利用責任者の指示に基づき, 本サービスに関する各種手続を行うこと
- (3) 別途定めるサブドメインメールアドレスのパスワード変更手続実施手順に基づき, 本サービス利用者からのパスワード変更申請対応を行うこと
- (4) インシデント発生を確認した場合, インシデント発生時の緊急連絡先(後述)へ速やかに連絡すること
- (5) インシデント発生時の対応方針(後述)に基づき, インシデント対応を行うこと

[インシデント発生時の緊急連絡先]

インシデント発生時の連絡先として緊急連絡先を定めること.

CIS の緊急連絡先は, 以下の通りとする.

京都工芸繊維大学 CSIRT 受付窓口

Mail: security@kit.ac.jp

Phone: 075-724-7908

[インシデント発生時の対応方針]

インシデント発生時, CIS は本サービス利用者, 本サービス利用管理者および本サービス利用責任者への事前連絡なしに, サブドメインメールアドレスの利用停止, もしくは本サービスの利用停止を行なうことができる. インシデントの利用者対応は本サービス利用管理者が行う. 本サービス利用管理者が対応可能な範囲を超える事項(サーバログ調査など)については, 本サービス利用管理者からの依頼により, CIS が代理で実施する.

[本ポリシーの改定]

本ポリシーは, CIS の判断により CIS アカウント利用登録者, 本サービス利用者, 本サービス利用管理者および本サービス利用責任者の承諾無く随時変更・改定することができるものとし, CIS のウェブページに掲載することによってその変更内容を随時告知するものとする. 上記告知の時点をもって, 本ポリシーおよびその変

更・改定版は、すべての CIS アカウント利用登録者、本サービス利用者、本サービス利用管理者および本サービス利用責任者と CIS との間で将来に向かって適用されるものとする。本項は、本ポリシーに付随する実施手順にも同様に適用されるものとする。